

学校を支えてくださる方々 ～第2回学校評議員会～ 9/5(木)



(題字は三年二組田中万裕さんです。)

日に新た

第三十三号
大島中学校
学校だより
令和七年九月三日



学校評議員会が開かれました。
学校のこれまでの取り組みと説明した後、5時限
の授業を参観しました。また、話し合いの中で、貴
重な意見をいただきました。早速、取り入れていき
たいと思います。

心の解放感

スクールカウンセラー
菅原理恵

ご自身の「きらりと光る行い」に目を向けてみませんか？

保護者のみなさま

前回は、お子さんの「きらりと光る行い」に目を向けることの大切さについてお話ししました。日々の生活の中で、お子さんの良い面をたくさん見つけてくださっていることと思います。しかし、お子さんの成長を願うあまり、ご自身のことは後回しになっていませんか？子育ては、保護者のみなさま、ひとりひとりが主役です。みなさまは日々、仕事や家事、そして子育てとたくさんの役割をこなされています。

そこで、今回はお子さんから少し離れて、ご自身の「きらりと光る行い」に目を向けてみませんか。

たとえば、このようなことです。

- ・ 朝、家族のために食事を作った
- ・ 疲れていても、お子さんの話に耳を傾けた
- ・ 掃除や洗濯を毎日頑張っている
- ・ 忙しい日でも、仕事で丁寧な対応を心がけた
- ・ 好きな音楽を聴く時間を作ったり、読みたいと思っていた本を少しだけ開いてみたりした

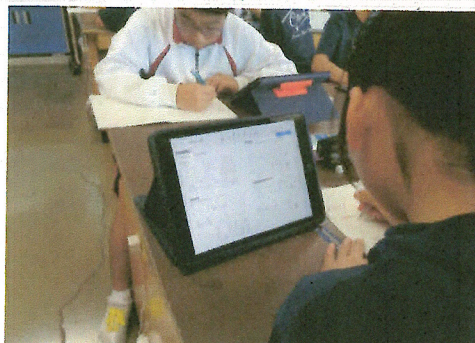
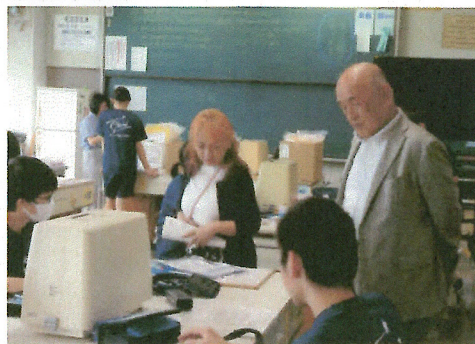
これらは、当たり前のように感じてしまうかもしれません。しかし、これら、ひとつひとつがお子さんの成長を支え、家庭を温かくするだけでなく、みなさま自身を豊かにする大切な行いです。

ご自身の「きらりと光る行い」に気づき、認めてあげることで、心にゆとりが生まれます。その心のゆとりが、お子さんとかかわりをより豊かなものにしてくれます。

もし、ご自身の「きらりと光る行い」をひとつ見つけたら、心の中で「今日の自分はよく頑張った。はなまる！」とほめてあげてください。

自分自身を大切にすることは、お子さんを大切にすることにつながります。保護者のみなさまの毎日が、たくさんの「きらりと光る行い」で満たされていることを心から願っています。

これからも、ご自身とお子さんの両方に温かいまなざしを向けていきましょう。



一日一日も大切に!!

これから新人戦を迎える部活動もあります。10/30は鵬風祭です。先矢の秋にふさわしく、人も大きく成長する時期です。(中略)

メリハリのある生活を…!!
「静」と「動」のバランスを考慮して生活しよう。
そして、1つずつ確実にこなす習慣が大切ですよ。